

## 歴史(鎌倉時代②・源氏の終わり編)

第2代将軍・源頼家のおとき、幕府の实権を①\_\_\_\_\_氏がにぎるようになり、将軍の力を弱めて、①\_\_\_\_\_氏は②\_\_\_\_\_の地位につき、その地位を独占するようになった(③\_\_\_\_\_政治)。

しかし、朝廷の勢力の回復を図っていた④\_\_\_\_\_上皇は、幕府の混乱に乗じて、⑤\_\_\_\_\_年に幕府をたおそうと兵をあげるが、幕府の大軍に破れてしまう(⑥\_\_\_\_\_の乱)。このとき、武士たちの結束を強めるために言った⑦\_\_\_\_\_の言葉は有名である。

その後、幕府は京都に⑧\_\_\_\_\_を置いて朝廷を監視するようになり、支配力は全国的に広がっていちだんと強まった。そして、1232年に⑨\_\_\_\_\_という法律がつくられた。

